

# 遠野市15周年記念功労者表彰式

本年10月1日、遠野市は市制施行15周年を迎えました。市民センター大ホールで記念功労者表彰式が行われ、市勢発展に貢献した62人10団体が表彰されました。



市勢振興功労者と功労者を支えたご家族

## ◆特別表彰(敬称略)

**深川 晴代**(東京都大田区)  
昭和55年から遠野市民センターバリエスタジオ講師を務め、40年余りで約400人を指導。バリエの魅力を広げ、青少年の健全育成や芸術文化の発展に尽力しました。

**杉田 盛彦**(盛岡市)  
岩手日報社遠野支局長時に遠野物語ファンタジーの立ち上げに貢献。平成19年から遠野遺産認定調査委員会委員長を務め、歴史伝承と市民文化の普及継承に尽力しました。

## ◆遠野市史編さん現代編部会

(今野日出晴部会長、東館町)  
平成27年度から始まった市史編さん事業『新編 遠野市史』の初刊・現代編を本年度刊行しました。先駆的モデル・市民協働による自治体史編さんの中心的役割を担いました。

## ◆田村 満

(大船渡市)  
平成16年に遠野ドライブイングスクールを開設。教習の空き時間に農業・乗馬体験などを取り入れ、遠野ツーリズムを推進。観光振興および交流人口の拡大に寄与しました。

## ◆各種表彰(敬称略)

◆自治功労者表彰Ⅱ 綱木秀治(綾織町)、古屋敷徳夫(土淵町)  
◆納税功労者表彰Ⅱ 桑原納税貯蓄組

合(附馬牛町)、境田納税貯蓄組合(宮守町罇沢)、横屋宗志(上郷町)、多田榮成(宮守町達曾部)  
◆衛生功労者表彰Ⅱ 菊池セヨ(東穀町)、澤田栄子(東館町)、菊池真由美(大工町)、千葉ミツ子(松崎町)、新田美奈子(附馬牛町)、菊池奈代子(松崎町)  
◆民生功労者表彰Ⅱ 井手巧(早瀬町)、鈴木光宏(綾織町)、昆光義(同)、小松博也(小友町)、佐々木明正(上郷町)、佐々木明仁(同)、照井孝士(宮守町宮守)、佐々木菊美(宮守町達曾部)  
◆交通安全功労者表彰Ⅱ 浅倉清助(宮守町罇沢)  
◆医事功労者表彰Ⅱ 柏原宏則(宮守町宮守)  
◆勤労者表彰Ⅱ 菊池幹雄(宮守町宮守)、佐々木真(土淵町)、菊池一智(早瀬町)、谷地真弓(土淵町)、鈴木豊(綾織町)、菊池昭子(松崎町)、水本みち子(土淵町)、水本幸広(同)、運加保利(同)、石田文男(材木町)、千葉萬(宮守町宮守)、菊池恵勇(松崎町)、大木良一(同)、宇夫方敬洋(綾織町)、佐藤郁男(上郷町)、榎原康(松崎町)、橋川正(小友町)、松田美穂子(小友町)、荻野定一(上郷町)、今淵昇子(松崎町)、小林伊智郎(同)、君崎禎子(宮守町宮守)  
◆篤行者表彰Ⅱ 多田重信(青笹町)、

遠野市と旧宮守村が合併し、「新遠野市」が誕生して15周年を迎えた10月1日、市民センター大ホールで記念功労者表彰式が行われました。式には、受賞者やその家族など約150人が参加。新市誕生からの15年を振り返る映像を上映後、市勢振興功労者の住吉谷弘満さん、菊池榮喜さん、遠山豊さん、山本順一さん、石直典高さんを含む62人、10団体に、本田市長から表彰状と記念品が贈られました。本田市長は「長年にわたり市勢発展にご尽力いただいた受賞者の皆さまと、その功績を支えてきたご家族に心から敬意と感謝を申し上げます。永遠の日本のふるさと遠野として着実な発展を遂げることができるよう、たゆまぬ努力と挑戦の気概をもって、創意工夫を重ねてまいります」と式辞を述べました。受賞者を代表して、石直典高さんは「遠野市では現在、小さな拠点による地域づくりを全市上げて取り組んでいるところです。永遠の日本のふるさと遠野としてふさわしい、新しい視点によるまちづくりに向けて、今回の受賞を契機として、さらに研さんに努める覚悟です」とあいさつし、さらなる活躍に向けて決意を新たにしました。

佐々木達郎(宮守町罇沢)、菅原直徳(宮守町宮守)、荒川まき子(土淵町)  
◆感謝状Ⅱ 有限会社多田工務店(多田飛鳥代表取締役、綾織町)、花巻信用金庫(漆沢俊明理事長、花巻市)、峯尾幸信(松崎町)、津田物産株式会社(黒川悦春代表取締役社長、大阪府)、菊田隆(東穀町)、田中一郎(神奈川県)、公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会(沢柱一、会長、東京都)、筑波ダイカスト工業株式会社(増淵健二代表取締役会長、東京都)、大野ゴム工業株式会社(大野洋一代表取締役社長、東京都)、株式会社オサダ(長田豊代表取締役、東京都)  
◆職員表彰(勤続功労者)Ⅱ▽特別職 佐藤サヨ子(早瀬町)、吉田文一(松崎町)、佐々木國允(青笹町)、太田代元康(宮守町宮守)、佐藤正男(宮守町達曾部)▽一般職 高橋隆悦(遠野町)、白岩克己(松崎町)、齊藤和久(中央通り)、松田一志(宮守町罇沢)、菊池順一(松崎町)、佐々木洋(綾織町)、菅田大輝(綾織町)、菊池達純(松崎町)、伊藤芳(宮守町罇沢)、菊池克明(上郷町)、佐藤弘徳(小友町)、松田稔司(同)  
◆教育委員会表彰(永年勤続)Ⅱ 菊池武彦(松崎町)、奥田明代(六日町)、斉藤淑子(青笹町)、菊池公二(新穀町)

## 遠野の振興 発展に寄与

### ◆市勢振興功労者表彰

市勢振興功労者表彰・特別表彰受賞者とその功績、各種表彰の受賞者を紹介します。



**住吉谷 弘満** (早瀬町)  
平成14年の遠野市上下水道事業協同組合発足時から14年余りにわたり代表理事を務め、本市の水道事業の発展に尽力。遠野水道工業㈱代表取締役や泉商事㈱取締役会長を務めるなど産業振興に力を尽くす傍ら、会社を上げての遠野まつり参加や、児童図書充実を図るための寄付を行い、市勢の発展に寄与しました。



**菊池 榮喜** (小友町)  
平成13年から16年余、遠野市乗用馬生産組合組合長を務め、遠野産馬の品質や市場販売価格



**遠山 豊** (遠野町)  
遠野ユネスコ協会の設立に携わって以来50年以上、同協会会員として活動。青少年の健全育成と持続可能な社会づくりに尽力しました。また、社会福祉法人陸会理事や遠野市社会福祉協議会会長、市総合計画審議会会長などの要職を歴任。社会福祉の増進、社会教育の振興などに注力し、市勢の発展に寄与しました。



**山本 順一** (東穀町)  
平成14年から18年余、遠野第3区長を務め、地域自治活動に尽力。東日本大震災後は、仮設



**石直 典高** (附馬牛町)  
附馬牛町第2区長として20年余、行政連絡の円滑化、地域自治活動を推進。同町区長会会長

や地域づくり連絡協議会会長、社会福祉協議会附馬牛支部長など、多数の要職を歴任し、地域づくりをけん引しました。また、遠野市体育協会副会長などを務め、市民の体力向上や地域スポーツの普及にも尽力しました。

※10月4日、山本順一さんが逝去されました。ご冥福をお祈りするとともに、謹んでお悔やみ申し上げます。